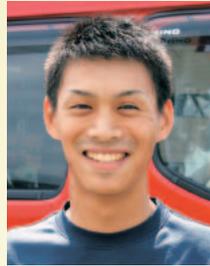




# ののいち

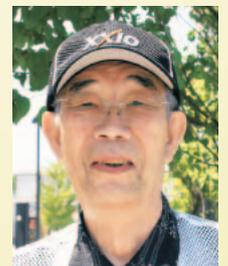
NONOICHI



みんなでつくる



住み心地 1番  
のまち



## 主な内容

- 野々市市消防団 ..... 4
- 議会だより 6月定例会 ..... 6
- 第1回市美術展 入賞結果 ..... 12

## 支え合いのまちをつくらう！

市地域福祉計画・地域福祉活動計画

5月から市民の皆さんが主体となり、共に支え合うまちづくりについて、テーマ別に分かれ具体的な課題や解決策を話し合ってきました。いよいよこれから、市と市社会福祉協議会が、計画の策定に入ります。なぜ、今、地域福祉の計画が必要なのか。計画策定委員長の内慶瑞さんが7月7日(土)に開かれた市社会福祉大会で語りました。



【内慶瑞】  
地域福祉計画策定委員長  
地域福祉活動計画策定委員長  
金城大学社会福祉学部准教授

**今の時代に合った福祉**  
一言で福祉と言っても、高齢者の孤独死や虐待、認知症患者の増加など現代はさまざまな問題を抱えています。そういった問題の多様化により、福祉は、行政だけでなく、社会福祉協議会やNPO法人、地域住民が手を取り合っ

**福祉は人助け+人育て**  
困っている人を助けることが福祉ですが、私はさらに福祉を担う人を育てることも福祉活動だと考えています。地域をひっぱってくれるリーダーを、みんなで支え育てることもこれからの課題です。みんなが主体者となって、福祉のまちをつくっていきま

## シンポジウム「テーマ別部会から見えること」



計画のテーマは4つ。地域に参加することを呼びかける「参加」、みんなで支え合いのまちづくりを進める「支え合い」、困っていることを地域や専門機関と連携するための「つながるしくみ」、高齢者や障がいのある人もいきいきと活躍できる環境をつくる「地域環境づくり」です。  
シンポジウムには、各部会から2人ずつ参加し、これまでの話し合いの成果を発表しました。具体的には、のっぴき活用して参加しやすい機会を作る、若い人も地域に溶け込めるようコミュニティカフェを作る、といった意見が聞かれました。  
シンポジウムでコーディネーターを務めた内さんは、「自分たちの地域の欠点を埋めるのではなく、良いところを見つめなおすという考え方がこの計画の根底にあります。若い人が多い野々市市らしい意見が出て、これからは楽しみですね」と、まとめました。  
【写真右から】(敬称略) 滝正二、大地原顕重、安田義和、早川雅代、飯田翔平、藤田雅顯、清水博、宮前真弓

## みんなでつくる住み心地1番のまち



東洋経済新報社が、全国787市と東京区部全体を調査した「住みよさランキング」で、市が全国2位になりました(出典:「都市データパック2012年版」東洋経済新報社)。

あくまで一企業の指針による結果ですが、これまで皆さんが積極的にまちづくりに参加してきた成果だと思います。

そして、今まさに市民協働のまちづくりに尽力している人たちがいます。そんな、民間と市民と行政が一緒になって野々市市のこれからの考える活動を紹介します。

## 野々市ブランドをつくらう！

野々市産業戦略会議

市内の商工農業の有志の皆さんが、野々市の産業を活性化させようと、昨年10月に設立した会。6月28日(木)に開かれた総会では、今年度の計画として、人材育成のために学生の職場体験を受け入れる企業をリストアップすることや、野々市特産のキウイを使ったキウイビネガー(キウイ酢)を商品化することが決まりました。



## キウイビネガー

キウイを使った果実酢。企画担当の北川優「Aのいち営農経済部長は、「キウイワインの活用法を考えていたところ、酒を発酵させた酢に行きついた。酢はいろんな料理に使えるうえに、果実酢は美容やダイエットに効果があると若い女性を中心に注目され始めたところ。新しい野々市ブランドにふさわしい商品を作ります！」と熱く語っていました。



↑キウイワインとキウイビネガーの試作品

西村信夫「Aのいち組合長は、「農協だけでは、販売方法に限界があった。会議が商品化を手がけることで、商工会や事業所と連携した新しい販路が期待できる」と話しました。

**野々市産業戦略会議 理事長 佛田利弘さんに聞く！**  
会議は、組織の垣根を超えた一人の人間同志がつながり、新しい何かを作っていくという場です。何気なく過ごしている毎日ですが「自分の人生って良いかも」「住んでる野々市っていい所かも」「仕事って楽しいかも」と思える何かおもしろいことができるか、皆さんと話合っています。このプロセスが大切で、そこから野々市にしか

個性「野々市ブランド」が生まれるでしょう。それは物だけにこだわらず、人材であったり、価値観であったりしても良いと思います。  
3月の商品化に向けて計画が進んでいるキウイビネガーは、そのものが商品となるだけでなく、飲料水にしたり料理に使ったり、素材としても期待できます。つまり、活用方法の幅が広く、それだけいろんな人が関われる可能性がある企画です。商品化には、市内のキウイ生産家や行政、大学の研究機関などが携わりますが、さらに皆さん一人ひとりに参加してもらい「産学官民」連携という新しい形で進めようと考えています。

# 自分のまちを守りたい。

## 第8回 白山野々市消防訓練大会

6月24日(日) 松任グリーンパーク (白山市)

日ごろの訓練成果が発揮され、各部門で優秀な成績を収めました。

- 【総合】 準優勝 第4分団
- 【ポンプ車操法の部】 優勝 第2分団
- 【小型ポンプ操法の部】 優勝 第2分団

### 消防団活動に尽力された方への表彰(敬称略)

#### 【県知事表彰】

- 銀杯を授与する表彰 林 浩陽
- 配偶者等感謝状 清水 かほる、中村 久栄

#### 【県消防協会長表彰】

- 優良消防団 第5分団
- 功績章 西川 暁
- 勤続功労章 浅野 晃一、後藤 龍哉、扇 勝浩

#### 【白山野々市消防連合会長表彰】

- 永年勤続表彰 坂井 邦治、木津 也寸志、熱野 竜一、岩内 信行、丸山 隆
- 退職役員感謝状 塚本 勝久



地域の輪に入るきっかけに

野々市市消防団 第4分団

### 児玉 博さん

市内に引っ越してきて3年、入団して1年半になります。町内会の人に誘われて入団を決意。

団員は同じ地域に住む人ばかりなので、一気に地域になじむことができました。消防訓練大会には、ポンプ車操法の1番手として出場し、総合準優勝という結果が出せました。大会では、個人の技術や速さよりもチームの連携が大切と実感しました。それは、災害現場でも同じです。一人では限界があることも、団員が一致団結することで、できることがあります。一緒にがんばりましょう。

### 団員募集 18歳以上の人

身分…市の非常勤特別職(地方公務員)です。報酬など…年額報酬や災害活動または訓練に出動した際の手当が支給されます。

災害補償…消防団活動中の負傷などは補償されます。福利厚生…福祉共済や火災共済など日常生活をサポートする制度があります。

被服など…必要な被服や装備は貸与されます。退職報奨金…一定以上勤務した退団者に支給されます。表彰…職務での功労や功績に対して授与されます。

### ●●●●●女性や学生も参加できます

全国では約19,500人の女性と約2,000人の学生が団員として活躍しています。市でも、12人の女性団員(第5分団)が防火意識の普及を呼びかけ、一人暮らし高齢者宅の防火診断を行うなど、活躍しています。

## 町内会でも防災を!

### 野々市市総合防災訓練

8月26日(日)9:00から 御園小学校  
大規模地震が発生したとの想定で、御園小学校区の10町内会、関係機関など総勢約600人が参加して訓練を行います。

※9:00に訓練サイレンが鳴ります  
問い合わせ 環境安全課 ☎227-6051

## 自警団も活躍!

### 第17回 市自警団小型ポンプ操法大会

7月8日(日) 中央公園運動広場  
過去最多11自警団が参加して、訓練の成果を発揮しました。

- 【優勝】 堀内自警団
- 【準優勝】 栗田自警隊
- 【第3位】 太平寺自警団



## 野々市市消防団

消防団は、常勤の消防職員が勤務する消防署とは異なり、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火・救助活動などを行う「市民の消防」です。

市消防団は、本町地区の第1分団、富奥地区の第2分団、郷地区の第3分団、押野地区の第4分団、女性分団の第5分団の5つの分団から構成されています。第1~4分団には、消防ポンプ車、小型ポンプ付積載車(第1分団は救助用資機材搭載車)が配備されていて、火災発生時は、消防ポンプ車でいち早く現場に駆けつけて消火活動を行います。

消火活動や水防活動などあらゆる災害時の活動の他に、火災の予防活動や広報活動も行っています。

また、それぞれの消防ポンプ車(第1分団は救助用資機材搭載車)には、AED(自動体外式除細動器)が配備されています。AEDとは心臓に電気ショックを与える医療機器で、一般の人でも簡単に操作でき、火災出動など緊急時に対応するとともに、平常時においては格納庫付近の住民が使用することもできます。



### 活動内容

- 消火…火災現場に駆けつけ、早期鎮火に努めます。
- 防火…警戒パトロールや火災防ぎょ訓練を行い防火に努めます。
- 救助…地震などの自然災害時に、被害者の救助・救出を行います。
- 水防…台風や集中豪雨などの水害時に、土のう積みなどの防災活動を行います。
- 広報…出初式やじゃんからまつりでのはしご登りや防火啓発などを行います。

### 事業所の皆さんへ

消防団員の約7割が会社員など勤めている人であり、その活動には職場の理解や協力が欠かせません。団員の勤務先を「消防団協力事業所」として認定し、事業所の地域貢献を紹介します。認定を希望する事業所は、環境安全課まで申請してください。



地域を愛する心を力に変えて

野々市市消防団 団長

### 清水 一男さん

消防団は、安心できるまちづくりのために、地域の人でつくる組織です。団員は「自分たちの地域は自分たちで守る」という強い使命感のもと、仕事を抱えながらも災害時は現場に駆けつけます。定期的な訓練や器具の点検など日常も活動しています。

東日本大震災でその役割が注目されたように、消防団は、地域を愛する人の集まりであり、ときには身に危険がおよぶ活動もあります。結束力が強く、地域を知り尽くした私たちだからこそ、できる活動があると思います。消防団の活動にご理解とご協力をお願いします。

# 議会だより

議案22件が原案どおり承認・可決されました。議会議案は5件が原案どおり可決されました。



## 可決された議案

**専決処分（平成23年度市一般会計補正予算）の承認**

9,498万円を増額し、予算総額を158億5,522万4千円としたもの。

■主な内訳 事業に係る国県支出金などの交付決定に伴う歳入予算の補正および事務事業の確定に伴う歳出不用額などの調整。

**専決処分（平成23年度市国民健康保険特別会計補正予算）の承認**

4,355万3千円を減額し、予算総額を43億394万5千円としたもの。

■主な内訳 財政調整交付金、保険財政共同安定化事業交付金などの確定に伴う歳入予算の補正および療養給付費や高額療養費などの確定に伴う精算額の調整。

**専決処分（平成23年度市後期高齢者医療特別会計補正予算）の承認**

970万9千円を減額し、予算総額を3億3,407万1千円としたもの。

■主な内訳 保険料決算見込や保険料基盤安定繰入金などの確定に伴う歳入予算の補正および後期高齢者医療広域連合納付金などの確定に伴う精算額の調整。

**専決処分（平成23年度市介護保険特別会計補正予算）の承認**

657万2千円を増額し、予算総額を20億1,860万3千円としたもの。

■主な内訳 保険料決算見込、事務費繰入金などの確定に伴う歳入予算の補正および介護サービスに係る介護給付費等の確定に伴う精算額の調整。

**市公共下水道条例の一部を改正する条例**

水道給水条例の一部を改正する条例水道メーターの検針を毎月から隔月検針に変更することに伴い、条例の一部改正する。

**市地域優良賃貸住宅条例**

新たな市営住宅の4階、5階部分を優良賃貸住宅として定め、従来の所得制限で入居できなかった子育て世帯などが入居できる条例を新たに制定する。

**「財産の取得について」の議決の一部変更**

平成13年第2回定例会にて議決した庁舎敷地の財産の取得について、当初の財産の数量および取得金額を変更する。

**市道路線の廃止**

市道路線の認定北西部土地区画整理事業施行区域内ならびに扇が丘地内における道路事業の整備完了に伴い、13路線を廃止し、51路線を認定する。

## 一般質問

市政全般にわたり、西本、中村、岩見、早川、金村、村本、大東議員の7人から一般質問が行われました。質問者と質問、答弁の要旨は次のとおりです。（発言順）

**事務の相互委託の変更**

住民基本台帳法の改正に伴い、金沢市や白山市など9市町と証明書の交付等に係る事務の相互委託に関する規約の一部を変更する。

県後期高齢者医療広域連合規約の変更 住民基本台帳法の改正に伴い、経費の支弁の方法を変更するため、規約を変更する。

市人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めること

人権擁護委員候補者に推薦されたとして鈴木 信一氏（二日市町）について適任と認定する。

**▼可決された議会議案**

- 市議会会議規則の一部を改正する規則
- 並行在来線の持続可能な安定経営の実現を求める決議
- 「防災・減災ニューデール」による社会基盤再構築を求める意見書
- 再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書
- 教育予算の拡充を求める意見書

**専決処分（平成23年度市下水道事業特別会計補正予算）の承認**

3,397万6千円を減額し、予算総額を18億244万8千円としたもの。

■主な内訳 公共下水道債や流域下水道債などの確定に伴う歳入予算の補正および流域下水道維持管理負担金の確定などに伴う歳出の調整。

**専決処分（平成23年度市水道事業会計補正予算）の承認**

収益的収支において1千万円増額し、資本的収入において990万1千円、資本的支出において1億4,500万円をそれぞれ減額したもの。

■主な内訳 加入金の増額および事業確定等に伴う消費税や過年度損益修正損の増額。

**専決処分（中部圏の都市開発区域における市税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例）の承認**

上位法令の改正に伴い、政令に定める固定資産の税の不均一課税の特例措置の期間延長により、条例の一部を改正する。

**専決処分（市税条例の一部を改正する条例）の承認**

地方税法および関係法令の改正に伴い、条例の一部を改正する。

## 広域処理事業の直営化の必要性を問う



西本 政之 議員

**Q** 本市は廃棄物の処理や消防、斎場、公立病院の運営や下水道事業などを広域的に取り組む行政サービスとして処理している。自立した市を目指す為、廃棄物処理と斎場の直営化の必要性を感じている。本市の必要性の認識と広域処理としていく根拠を問う。

**A** これまで関係自治体と協議し、協力を得て、広域で取り組んできた経緯があり、本市だけの事情で管理運営を決められることではない。自治体の施設整備費用の縮減、維持管理の軽減などの理由から、県内では、廃棄物処理や斎場を広域的に取り組んでいる自治体が多い。

**本市の水害対策と雨水利用について**

**Q** 本市の水害対策の現状は。

**A** 本市で作成した、洪水ハザードマップをぜひ活用してほしい。市内を流れる河川の改修および農業用水路などの改修も順次進められている。洪水対策として、水防実施計画を策定し、万全の体制を整えている。

**Q** ゲリラ豪雨などによる都市型洪水に対する備えが不十分と考える。備えの一つとして、市内の舗装を浸透性の舗装に転換せよ。

**専決処分（市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認**

地方税法および関係法令の改正に伴い、保険税の賦課に関して条例の一部を改正する。

**市印鑑条例の一部を改正する条例**

住民基本台帳法および関係法令の改正に伴い、外国人に住民基本台帳法が適用されるため、条例の一部を改正する。

**市手数料条例の一部を改正する条例**

住民基本台帳法の改正に伴い、外国人登録制度が廃止されることにより、条例の一部を改正する。

**市営住宅条例の一部を改正する条例**

新たな市営住宅の名称を「つばきの郷住宅」と定め、1階から3階までの入居に関する要件などを規定するため、条例の一部改正する。

**A** いわゆる透水性舗装については、雨水などを地下水として中に浸透させるなどの効果もあるが、目詰まりによる機能低下や消雪装置の水が拡散されないことなど、維持管理面での負担が大きいが、今後調査研究をしたい。

**Q** 更に都市型洪水対策として、一定規模以上の開発行為に対して、雨水貯留タンクの設置・利用と浸透舗装を指導してはどうか。

**A** 雨水の貯留については、区画整理地内では県の基準に基づき雨水調整池を設置し、民間開発では、本市の基準に基づきさまざまな方法による雨水貯留の協力をいたしている。雨水の利用については開発業者の自主性に委ねている。透水性舗装は、目詰まりなどもあり、下流域への負担軽減につながる確実な方法とならないため市として積極的な指導は行っていない。

**Q** 洪水対策・震災対策・節水に有効な雨水貯留タンクを一般家庭にも普及させる為、設置助成制度を設けよ。

**A** 市総合計画の雨水排水対策の充実に基づき、雨水排水対策の補助制度などを含め調査研究し、検討したい。



## 旧役場周辺の再開発について

中村 義彦 議員

**Q** 昨年の9月定例会一般質問からの計画の進展はあるのか。

**A** 再開発構想について、現在の市立図書館と中央公民館を中心とする計画と、さらにその周辺地域も含めた計画で調査をしている。

**Q** 県道側の2丁目1番街も含む総合開発を考えるか。

**A** 再開発を計画する上では、地元との理解と協力が必要である。関係者の意見を伺いながら、本町地区の活性化につながるようさらに調査を深めていきたい。

## 「野々市の市」に対する要望

**Q** 主催者市民との協働のありかたは。

**A** 市民が自発的に取り組んで生まれたイベントであるので、今後も地域の活性化のため、側面的に支援したい。

## 市役所職員の資質向上について

**Q** 職員研修の実施計画は。

**A** 本市では、人材育成基本方針を策定し、職員育成に努めている。研修実施計画では接遇、知識の習得および各階層における能力の向上を図り、また、各種研修機関への派遣を積極的に活用し、各専門分

野における情報収集および自己啓発の推進を図っている。

**Q** 職員研修の実態とこれまでの効果について。

**A** 研修は、県市町村職員研修所が主催するもの、各種団体が主催する各部署に特化した業務に必要な知識の習得を目的としたものと大きく分けて2つの形態がある。研修の効果については、知識の習得のみならず、県内各市町から集まってくる受講者と接することで情報交換や交流の場にもなり、大変有意義なものとなっている。

**Q** 市役所職員の愛と和の一声（あいさつ）運動の終日実施について。

**A** あいさつはすべての人間関係を円滑にする上で大変重要である。職員へは接遇マニュアルを配布するなど常日ごろからの指導を心がけており、自然にあいさつが交わされる明るい市役所となるよう努めていきたい。

## 消防団および装備の充実について

**Q** 昨年から団員確保のための新たな取り組みや待遇改善を具体的に示せ。

**A** 団員の確保については、各連合町内会へ増員の協力要請を

行ったり、広報などで募集している。8月号の広報で消防団の活動について特集を組み、募集する予定である。待遇については、本市の規模などから鑑みても他市町とは遜色ないものと考えている。県内自治体のほとんどは分団ごとに消防ポンプ車1台の配備であるが、本市ではさらに小型動力ポンプ付積載車1台を各分団に配備している。今後も団員の安全確



## 子ども・子育て新システムについて

岩見 博 議員

**Q** 市町村の保育実施義務がなくなるが。

**A** 児童福祉法第24条の改正内容をみても、市町村の保育の実施義務がなくなるとは思っていない。

**Q** 保育認定が必要となり、子どもを預けてから仕事を探すことができなくなるのでは。

**A** 求職中でも1カ月ならば預かることができると認識している。

**Q** 待機児童が増えるのではないか。

**A** 総合こども園として運営を行うときは、利用定員などを定め、市長の指定を受ける必要がある。この利用定員を定める際には、区分ごとに定員を定めなければならぬため、3歳未満児の定員のみを

保に万全を期すため、より耐火性の優れた防火服の導入等、活動環境の充実を引き続き図っていきたい。

**Q** 現時点での各分団へのAED配備の状況を説明せよ。

**A** 昨年10月から11月にかけて、消防ポンプ車3台にAEDを各1台配備したことにより、本市ではすべての消防団車両に配備が完了している。

減らすことはできないことから、待機児童のおそれはないと考える。

**Q** 入学金や教材費の上乗せ料金が徴収されることになるか。母子世帯は仕事を増やすなどに追い込まれてしまう。

**A** 保育料については、具体的な金額はまだ示されていない。現行制度の水準を基本とし、所得階層区分ごとに、また認定時間の長短の区分により定額・応能負担により今後検討されると認識している。上乗せ料金の徴収については、学校法人等が運営する幼稚園で認められているが、保育園を運営している市や社会福祉法人では、上乗せ料金の徴収ができないことになっている。今後具体的な内容が示された時点で検討が必要になると考える。

## 厳しい並行在来線の3セク経営

**Q** 新幹線建設に伴う並行在来線の3セク経営は最初から赤字で、運賃の値上げと地元負担が続くことになる。並行在来線の将来はどうなると思うか。少なくとも鉄道資産の無償譲渡や、上下分離を求めていくべきではないか。

**A** 並行在来線は地域住民にとって欠かすことのできない大切な幹線で、第三セクターを県および県内市町と連携しながら経営安定のため支援を続けていかなければならない。鉄道資産は、可能な限り低廉な価格で譲渡を受けられるよう国やJR西日本に要請をした。安全の確保を最優先に、安定的な運行および利用実態に即した利便性の確保を求めて県および沿線自治体と連携を密にしながら適正な運行が図られるよう今後とも要望していく。

## 公共施設で磁気ループの活用を

**Q** 難聴者や高齢者の聴こえを良くする磁気ループを周知・活用するとともに、フォルテや社会福祉協議会などに備えることができないか。

**A** 本市では平成20年10月より移動式磁気ループを配置しており、敬老会や社会福祉大会などで活用している。この設備を今後さらに周知し、その活用状況を見ながら、

## 市施設への設置や社会福祉協議会へ配備について働きかけていきたい。

## ジェネリック医薬品の普及を

**Q** 患者負担、医療保険財政の面からも積極的な取り組みが求められる。現況の報告とともに、医師会の理解・協力をどのように求めていくのか、普及策を示せ。

**A** 普及策として、昨年10月に国民健康保険証の更新にあわせジェネリック医薬品希望カードを同封して配布し、さらに、医師会、薬剤師会にはさらなる普及促進についての協力を要請していく。今後は、広報などによる情報提供やジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額通知書の発行を行うことにより、被保険者の自己負担軽減および医療保険財政の改善につながることを市民の皆さんにご理解いただけるよう取り組んでいきたい。



## ものづくりを育む教育について

**Q** 物の豊かな現代において、過去の技術を呼び返し、子どもたちに新たな発想をよびさせさせる教育が必要と考える。当市には金沢工業大学、石川県立大学を有し、この上ない環境が整っている。自然公園など環境も整備し他に先駆けて、青少年の学校教育以外にも積極的に取り組む姿勢を示して欲しい。教育長の見解を聞く。

**A** 学校教育の現場、各地区公民館、市内の大学、放課後子ども教室などにおいてさまざまな科学やものづくりを学ぶ機会の充実に努めてきた。子どもたちの多様な成長期に体験、体感することによって得た知識、技術はその後の成長に大きな影響を与えるものと認識している。子どもたちに興味関心をわかすためには、本物に触れることが一番大事である。現在の事業などを見直しながら、今後ものづくりを育む教育について取り組んでいきたい。

## 企業撤退について

**Q** 高度成長期の象徴のように繁栄した企業がまた一つ去ろうとしている。どんな形であれ、野々市の未来のために確保すべきではないか。

## 野々市に新たな産業を創出するために

早川 彰一 議員



いか。市の中央に位置し交通アクセスも良く、広い敷地、頑丈な地盤、豊富な地下水など大変魅力的である。省エネルギーや環境安全の研究などのために、市単独または県とタイアップしてでも取得してはどうか。市長の見解を聞く。

**A** 今年4月に工場閉鎖の報告を聞いて大変残念に思っている。工場跡地の再開発計画についてはグループ会社を中心に今年度中をめどに検討することである。本市の思いも伝えてあるので、有益な開発になることを期待している。



### 非常時の防災対策について

金村 哲夫 議員

#### 地域防災計画の見直し

**Q** 災害時の避難場所として、県立大学、野々市明倫高校、明和特別支援学校との協議について今後のスケジュールを問う。

**A** 地域防災計画の見直しについて、国や県の想定などを踏まえ現在見直し作業を進めている。防災協定や避難場所についても昨年の金沢工業大学との締結を初めとして、市内の教育機関、福祉施設や企業などに対しても順次今年度中の締結に向けて準備を進めているところがある。

#### 地域防災力の強化

**Q** 県内で最大級の地震が起きた場合、本市は、建物被害と人的被害を想定すると大きな被害となる。このことから、地域防災力を具体的にどのように図っていくか問う。また、J-ALERTについて、本市は対象外であるが、システム導入の予定があるのか問う。

**A** 災害被害を最小限とするために、自助、共助が地域防災力の向上に非常に重要と考えており、自主防災組織の結成を各町内会に働きかけている。また、防災意識の普及啓発に努めるとともに、防災士の育成

や救急救命講習会の受講促進を行い、地域防災力の向上を図っていきたい。J-ALERTについては昨年3月に導入し、運用している。本市では必要情報が入り次第、自動的にほつとHOTメールやコミュニティFMによる緊急割り込み放送で伝達することとなっているが、登録者や聴取者しか情報を入手できない状況を踏まえ、同報系防災行政無線の導入を含め調査研究をしている。

#### 災害対策の一環

**Q** 災害などでライフラインが途絶えた時などに無料で飲料を提供してくれる自動販売機メーカーと協議してはどうか。

**A** 災害時に無料で自動販売機内の飲料水を提供する災害対応型の機種については、すでに1メーカーが市文化会館と市民体育館に1台ずつ設置している。さらに市内の事業所とも災害時に飲料水など物資の安定確保が目的の協定について協議を進めているところである。

#### 原子力防災について

**Q** 志賀原発で重大な事故が起きた場合、避難者の受け入れに本市は、「バックアップ市町」となっているが、積極的に受け入れられない理由を問う。

**A** 志賀原発で重大な事故が起きた場合、県の計画では半径30キロ圏内の住民が30キロ圏外の7市町に避難することになっており、避難に当たっては、地域コミュニティを重視する観点から、避難元の住民が複数に分散することがないよう割り振りされた。本市の収容可能人数から単独で1市町を収容することが困難であることから県計画案においてはバックアップ市町に位置づけられている。



### 「四十万中林線」の整備について

村本 道治 議員

**Q** 四十万中林線を、一日も早く貫通させてはどうか。高橋川の宮乃浦橋も平成25年度中には新しい橋となり、県立大学付近の消費装置も急務である。市長の考えは。土地区画整理事業をさらに伸展して、県内有数の定住地域として整備を加速させ、発展させることが肝要である。人口集積は加速している。石川県で減少している事実のなかで能登半島や山間部からのわが街への定住者も多い。

**A** 増加する人口の受け皿として新たな市街地の整備が急務である。都市計画道路を整備する上では、早期の整備完成が見込めること

**Q** 本市においては、街路樹等樹木の害虫駆除の対応について、どのようにしているのかを含めて、今後のスケジュールを問う。

**A** 本市では、街路樹や公園の樹木の維持管理については専門業者に年間委託を行っており、害虫防除においてはパトロールや通報により速やかに現地にて発生を確認し、対応している。また、薬剤を散布する際は、必要な措置を講じるよう指導している。

#### 「のいちっ子」と「子ども憲章」

**Q** 議会改革も緒に就いたばかり。市民として次世代への期待も大きい。ふるさとを愛する心を大人の一人として共有することとした。市民、先生、子ども達が一緒に新しい気持ちでふるさと野々市市を創ろう。総合計画の市長の発刊のごあいさつでは市民ぐるみで唱和しましょう。「高らかにファンファーレの調べに乗って」が、私の「野々市

市こども市民憲章」への想いである。

**A** 「のいちっ子」とは、市教育委員会が策定した教育振興基本計画には、「ふるさとに誇りと愛着を持ち、心豊かでたくましい子ども」としている。それを具現するために、野々市のよさを実感する体験

### 通学路の安全対策について

大東 和美 議員

**Q** 今年の4月、5月に相次いで、「登下校時の児童が死傷する事故が立て続けに発生したことで、通学路に危険・盲点はないか、より一層安全対策を強化しなければならぬ」ということで全国一斉に通学路の安全調査を強化する動きがあったが、野々市市での対応を問う。小学生の場合の事故について伺う。

**A** 小学生の放課後における交通事故発生件数は、平成22年度は9件、23年度は1件、今年度は5月末時点で1件発生している。11件すべてが自転車での事故であった。

**Q** 中高生の自転車事故の地図の作成をすることで事故防止につなげてはどうか。

**A** 市内中学生の約20%の生徒が自転車通学で、通学時に平成22年度は2件、23年度は3件、今年度は5月末時点で1件の自転車による交通事故が発生している。野々市

活動などを充実していきたい。子ども憲章については、今年9月に市議会と共催で子ども議会を議場で開催し、子ども達自身が野々市の子どものとしてこうありたいという思いを市民憲章の精神に基づき、子ども憲章として議決したい。

明倫高校では、90%の生徒が自転車通学で、通学時に平成22年度、23年度ともに22件、今年度は5月末時点で5件の自転車による交通事故が発生している。これらの状況を踏まえ、危険箇所を地図などで把握することは必要と考えているので、そのような対応をとっていきたい。

### 議会活動

6月16日から7月15日

#### 6月

- 18日 予算特別委員会
- 19日 総務常任委員会
- 19日 教育文化常任委員会
- 20日 健康福祉常任委員会
- 20日 産業建設常任委員会
- 22日 定例会（討論・採決）
- 29日 白山野々市広域事務組合議会臨時会

**7月**  
3日 青森県むつ市議会総務教育常任委員会視察来庁  
9～11日 総務常任委員会行政視察

### 入札結果

1000万円以上（税込み）

6月分入札

- 野々市駅前広場整備事業 駐輪場整備工事 2236万5千円
- 落札価格 2058万円
- 落札者 石川建設工業(株)
- 公共下水道事業 污水管布設工事 末松処理分区 第11工区 予定価格 1659万円
- 落札価格 1407万円
- 落札者 (株)河合組
- 公共下水道事業 末松北マンホールポンプ設置工事 予定価格 1512万円
- 落札価格 1218万円
- 落札者 第一電機工業(株)
- 野々市市北西部土地区画整理事業 区画街路舗装工事 第18工区 予定価格 1869万円
- 落札価格 1753万5千円
- 落札者 沢田工業(株)
- 野々市市北西部土地区画整理事業 区画街路舗装工事 第19工区 予定価格 1554万円
- 落札価格 1459万5千円

#### 街路樹等病害防除について

**Q** 本市においては、街路樹等樹木の害虫駆除の対応について、どのようにしているのかを含めて、今後のスケジュールを問う。

**A** 本市では、街路樹や公園の樹木の維持管理については専門業者に年間委託を行っており、害虫防除においてはパトロールや通報により速やかに現地にて発生を確認し、対応している。また、薬剤を散布する際は、必要な措置を講じるよう指導している。

### 市感謝状

村山 和雄氏 市都市計画審議会委員として10年務められた。

### 消防表彰

6月1日に発生した太平寺の建物火災で迅速な発見・初期消火を行った。

熊田 政陸氏

梅谷内 義稜氏

### 大会結果

- 高円宮杯第32回全日本学童軟式野球大会県大会
- 優勝 富陽学童野球クラブ
- ★8月12日からの全国大会に出場
- ★第28回若葉カップ全国小学生バドミントン大会予選会
- 準優勝 野々市ジュニア男子チーム
- ★7月27日からの全国大会に出場
- ★第35回全日本おおかさんコーラス中部支部大会
- ★8月24日からの全国大会に出場

# 健康通信

**自覚症状がなく進行**  
 肝炎ウイルスに感染すると、急激に症状が出る場合もありますが、これといった症状もなく、慢性肝炎に進行し、そのまま放置すると、肝臓の細

胞が固くなり働きも低下したまま元の状態には戻れなくなる場合があります。これが肝硬変です。肝硬変を放置すると肝がんに進むおそれがあります。肝がんの原因の約8割はC型肝炎、残りの大部分はB型肝炎です。

## 原因はウイルス感染

肝炎とは、肝臓が炎症を起し、肝細胞が壊れて肝臓の働きが悪くなる病気です。日本では、ウイルスによる「ウイルス性肝炎」が約8割を占めています。B型とC型のウイルスに感染している人は300万人いると推計され、国内最大級の感染症といわれています。

## 検査の受け方

- 市では、次の内容で肝炎ウイルス検査を実施しています。
- 対象者 40歳以上で肝炎ウイルス検査を受けたことのない人
- 実施期間 9月30日まで
- 費用 400円
- 実施場所 ののいちいきいき健診委託医療機関
- 必要書類 いきいき健診受診券

## 早期発見すれば治療も可能

肝炎はインターフェロン療法で完全に治ることがあります。また、ウイルスの増殖を抑える治療もあります。かかりつけ医または肝炎患専門医療機関に相談しましょう。

# 肝炎ウイルス検診を

## 受けましょう

問い合わせ  
 ◆健康推進課  
 ☎248-3511

# 第1回 市美術展

7月9日(月)から16日(月)まで、情報交流館カメラアで市美術展が開かれました。会場には、市の美術家たちが丹精込めて作り上げた174点が並び、来場者の目を惹きつけました。入賞者は次のとおりです(敬称略)。

## 一般の部

### ◇市長賞

境谷芳枝(洋画)  
「野原」



真、山口浩(写真)、高桑奈美(書)、窪昌直(写真)、野村裕昌(書)

### ◇佳作

村上洋文(洋画)、石田健二(日本画)、古源一栄(工芸)、宮岸伸彦(彫刻)、綾間義明(写真)、丸村金次(書)

### ◇市美術文化協会奨励賞

中野利雄(日本画)、中山一昭(洋画)、石黒悠香(書)、福田一郎(写真)、酒井紳一(工芸)

## ジュニアの部

### ◇金賞

新町亮稀、木戸七巳、西松勇里、水島加央

### ◇銀賞

富田直明、野水実菜、近堂壮一郎、村田円香、豊田美保、西村美里、宮崎平、齊藤光、木戸つかさ

### ◇銅賞

山城舞花、小檜山紗稀、杉森心相、垣内奏希、作田明香里、中山楓、西藤夏海、新町洗貴、木戸寿

# 平成24年度 市俳句協会総会

6月7日(木)能美市の狭野神社、和田山古墳群を訪ね総会を兼ねた句会が開かれました。当日の秀句抄を紹介します。

## ■会長杯、田村愛子先生特選

古墳山守りし村や田水沸く 南 邦夫

## ■秀句抄

渇きたる墳墓くまなく蟻遊ぶ 東 京子  
 まほろばの石工の神馬小下闇 山田 深雪  
 陶の祖を祀る鎮守の夏木立 東藤美智子  
 和田山の一揆の城址青嵐 丸山 嘉子  
 静まれる墳墓の園や夏鴉 守田 満栄  
 夏木立歴史を語る幹廻り 水橋真知子  
 出土せる六鈴鏡や青葉風 田村 愛子  
 古墳径足裏やさし夏落葉 柴田ふと子  
 古墳墳めぐる夏蝶低く飛ぶ 大橋 翠節  
 緑陰に染まり神馬の眼の優し 瀬戸 初枝  
 時空超ゆ神の巨木の涼しけり 辻 文江

## ■奥村誠一路先生特選

松籟や円墳土橋蟻走る 小林 清

## ■西田さい雪先生特選

人けなき和田山古墳夏落葉 古源 和子

## ■小林清会長特選

万緑や暎れば風となりけり 笹野 邦子

# 地域サロンに行ってみよう⑩

地域の高齢者が住み慣れた場所で、気軽に参加できるのが「地域サロン」です。そんな市内の「地域サロン」を不定期で紹介しています。今回は第11弾として「二日市おたっしやサロン」を紹介しましょう！

## ■二日市おたっしやサロン

現在のサロンの参加人数は 約7人

### サロンの特徴は

「おたっしや体操」「茶話会」を中心に行っています。また、多くの人に参加してもらうため、内容を工夫しています。例えば、お花見など季節に応じた行事も開催しています。

### 参加してよかったこと

仲間の元気な様子がわかることです。また、気軽に相談できる場となっているのも嬉しいですね。最近、「おらほのラジオ体操」をみんなでしています。これをするのが気持ちまで踊り出しそうです。

### 市民へのメッセージ

男女問わず参加者を募集しています。一緒に楽しいサロンを作っていきましよう！

### 活動場所

二日市会館

活動日時 第2・4月曜日、午前10時30分から

対象者 二日市町に住んでいる人

問い合わせ 福田(世話役) 248・2850



## 地域の底力

～高齢者などの安心を  
 みんなで守ろう～



## 認知症を正しく理解しよう

認知症サポーター養成講座

現在、国民の13人に1人の病気と言われている認知症。その認知症をみんなが正しく理解し、認知症の人が安心して暮らせる地域をつくる一環として、市が、認知症サポーター養成講座を開いています。6月25日(月)に交遊舎で開かれた講座には、市内や白山市で美容業を営む46人が参加。職員が、認知症の人が来店した場合は急かさないなど、具体的な対応方法を寸劇を交えて説明しました。

市では、市内の団体に講師を派遣します。詳しくは、地域包括センター(☎ 227-6067)にお問い合わせしてください。



## カメラあちこち



## 野々市をもっと住みやすいまちに!

子どもと大人のまちぐるみ美化清掃

7月1日(日)、「ののいちっ子を育てる」市民会議が推進する市内一斉美化清掃が各町内会で行われました。小雨がばらつくあいにくの天気で延期や中止とした町内会もありましたが、実施したところでは、子どもからお年寄りまで、公園や神社、歩道などのゴミ拾いや草むしりを行いました。稲荷町では、近所の人と仲良く会話をする人や家族全員で協力して作業する姿が多く見られました。また、参加した親子の中には「こんなにいっぱい拾ったよ」とお父さんに満足気に話す子どもの姿も見られました。



## ツバキ「野々市」を都心の庭園に

東京・椿山荘に市花木のツバキを寄贈

7月10日(火)、東京都文京区の椿山荘で、全国17の市町村から寄贈されたツバキの苗木30本の植樹式が行われました。2月に開催された全国椿サミット萩大会で、椿山荘から全国の市町村に対しツバキの寄贈の依頼があり、市からは、白い花びらにうすく朱鷺色がかかった上品で美しいツバキ「野々市」を2本寄贈しました。

市は、新幹線開業後の2017年3月に全国椿サミット野々市大会の開催を希望していて、ツバキの絆をもとに自治体間交流と地域活性化を進めたいと考えています。

## 一夜限りのライブハウス

ステージ・オン・ステージ vol.3 「おとなたちのポップス」

文化会館フォルテの大ホールをライブハウスに見立てる音楽イベントが6月30日(土)に開かれました。過去2回はジャズライブでしたが、今年は趣向を変えてポップスを。出演した3組のバンドは、国内外のポピュラー音楽など、アンコールを含め12曲を披露しました。

今回も、ステージ上に設けた客席からは、触れられそうなほど間近での生演奏に拍手の嵐。大ホールの照明と音響をふんだんに使用したぜいたくなライブハウスで、100人の観客は一体となって楽しみました。



## セレブな学びで、気持ちはセレブ

ののいち市民大学校 コミュニティ・カレッジ

6月26日(火)、前期第2回講座が中央公民館で開催されました。この日の講師は、一昨年の「野々市の香りプロジェクト」を推進した神宮英夫金沢工業大学教授。受講した市民は、実験器具を使った体験をしながら、香りのメカニズムと効果に耳を傾け、日常から離れた学びの空間を楽しんでいました。

この市民大学校の講座は、大学関係者や企業家を招き、年間12回開かれます。最先端の研究や事業の成果を身近な公共施設で聞くことができるセレブな学びです。



## 市民の笑顔で時間をお知らせ

ののいち時計 撮影会

市商工会が取り組んでいる「ののいち時計」は、市民の皆さんが登場する写真が30秒ごとに切り替わり時間をお知らせする、インターネット上の時計です。9月の公開に向けて、市内各所で撮影会が行われています。

7月15日(日)のあらみや公園では、多くの家族連れが撮影に参加しました。たまたま公園に来ていた男性は「これは記念になる」と子どもと孫を呼び出し、家族で撮影に参加していました。ののいち時計の専用サイトのアドレスは来月号の広報でお知らせする予定です。



## 美術協会員に教えてもらう撮影術

ののいちアートワークショップ 子ども写真教室

市美術協会と情報交流館カメラが開催する、小学生を対象としたワークショップが今年から始まりました。第一回となる7月14日(土)には、写真部会員を講師に写真教室が開かれました。12人の子どもたちは、あらみや公園を歩きながら撮影。講師から「もっと近づいたほうがいいよ」などアドバイスをもらいながら、思い思いの被写体を探していました。撮影後は、市美術展を鑑賞したり、撮った写真から自慢の1枚を選んだりしました。子どもたちの作品は情報交流館カメラで展示されています。

# オススメの本

● 子ども向け



**「ぼくのおねえちゃんはピリだぞ」**  
 そうま こうへい/作 架空社  
 おねえちゃんは、かけっこがダメなんだ。きょねんも、そのまゑもピリだった。おとうさんが、とっくんしてくれた。ことは、どうかな？

● 大人向け



**「誰でもできる トライアスロン」**  
 学習研究社  
 スイム・バイク・ランの3種目がポピュラーだが、組み合わせは多様で、実は子どもから高齢者まで、誰もが楽しんで、健康になれる競技・トライアスロンを紹介。

**野々市市立図書館**  
 〒921-8815 野々市市本町2丁目14番6号  
 ☎248-8099  
 開館時間 10:00~19:00(土日は17:00まで)  
 休館日 毎週月・祝日

● 今月のおはなし会

とき：8月11、25日(土)  
 午前11時から  
 場所：児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書

テーマ「芸術性を競う」  
 ※展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

図書館お役立ち情報：五輪まっさかり。あなたもスポーツしませんか。ルールやトレーニングから一歩上り行く上達法まで、図書が手助けします。

# Topics

## キッズページに“のっティ☆マシン”登場



市ホームページ内にあるキッズページ「ののいち探検隊」に新しいコンテンツが追加されました。その名も「のっティ☆マシンでいく歴史の旅」。市に住むいっくんとこのちゃんが、のっティに案内されて、タイムスリップ。縄文時代から現代までを巡ります。子どもも大人も楽しめる内容です。

のっティ☆マシンでいく歴史の旅

<http://www.city.nonoichi.lg.jp/rekishitabi/rekishitabi.html>

【主な内容】●巨大な縄文のムラ 御経塚遺跡 ●守護になった富樫氏 ●野々市駅の誕生 ●空から見た野々市市の変化 ●じよんから など



野々市市の産業にスポットをあて、中央、本町、押野児童館の3館で「発見! ののいちinじどうかん」に取り組んでいます。

本町児童館の1回目は、創和テキスタイル見学です。市の繊維産業発展の源になった布市神社(昔、布や産物の市が開かれていたという説もある)を見学の後、いよいよ創和テキスタイルに向けゴー! あいにく雨の中、なんとか到着しました。

はじめに、研修室で布ができるまでの説明がありました。1年間で北海道から沖縄の距離以上の長さの布が生産出来ると聞いて「日本一ってすごい」と驚きの声。また、コンビニエンスストアの制服や医師、看護師さんの制服も創和の布が使われていると聞き、身近に感じた子どもたちでした。

いざ工場見学。その前に危険防止のためキャップをかぶり使い捨ての耳栓をして出発。工場内は、とても広くて迷子になりそうでした。子どもたちは、大きな機械でどんどん布が織られていく様子を見てびっくりしたり感激したり。

それから、新しい布、炭素繊維で作ったバッグ、キーホルダー、財布などを展示室で見せてもらいました。「どんなんして作るのかな」「びかびかしてるね」などなど。他にも高速道路の柱の補強、トンネルの壁補

# かがやくひとみ

## 「創和テキスタイル工場見学」

本町児童館



強にも使われているということも学びました。残念なことです。24年度いっぱい野々市工場は、羽咋市の本社工場に移転統合する予定です。

最後に創和テキスタイル工場を見学できラッキーな子どもたちでした。

**野々市検定** 正解は18ページで

～新しい発見があるかも!?～

野々市のことをどれくらい知っていますか?

【第1問】現在106人が所属している市消防団。次のうち消防団に入れないのは誰でしょう。  
 A. 女性 B. 大学生  
 C. 高校生 D. 市内で働いている金沢市民

【第2問】東京都の「椿山荘」にツバキ「野々市」を寄贈し、栗市長が植樹式に出席しましたが、式には、県内からもう一自治体が出席していました。その自治体とは?  
 A. 珠洲市 B. 羽咋市 C. 中能登町 D. 津幡町

【第3問】今年のじよんからまつりのポスターを描いた水上実和さんは、何大学の学生だった?  
 A. 金沢工業大学 B. 県立大学  
 C. 金沢大学 D. 金城大学

わたしの夢

ぼくの夢

声優になりたい  
 石澤 汐音さん  
 菅原小学校5年

ペットショップの店員になりたい  
 得田 真弘くん  
 御園小学校2年

Green linerが野々市から毎日安全運転で運行中!!

東京都内・ディズニーリゾート行き 夜行 高速ツアーバス

松任・野々市・金沢 ↔ 新宿・東京・TDL

22:10 22:20 22:30 23:00 6:30 7:00 7:30

松任 太平寺 工業大学 金沢 車中泊 新宿 東京 TDL

7:45 7:30 7:20 7:00 23:10 22:20 21:30

お一人様 片道料金 4,300~8,000円

旅行企画 株式会社丸一観光

一般社団法人 日本旅行業協会 石川県知事登録旅行業 第2-213号

こども和裁スクール

今年こそ浴衣を作りたい 学生・OLさん!!

夏休みの工作にゆかたを作ってみよう 小学生!!

自分で浴衣を作ってみませんか!

☎240-1257 (中川)

御経塚2丁目222-2 (イオン御経塚店横)

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集 ฟูネラル倶楽部 JAのいちコスモスの会

JA指定ホール 天祥閣 ฟูネラルホール

野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル 0120-800-448

URL <http://www.tensyoukaku.co.jp>

スピード給付の 県民共済

こども型 総合保障型 熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は

☎0120-63-5011

☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107

【共済取扱団体/石川県認可】石川県民共済生活協同組合 〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

ホームページアドレス <http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/>

携帯電話からはこちらへ <http://kyo-sai.jp/>

JR野々市駅南口 新しい街。 つばきの郷

野々市 つばきの郷 宅地(保留地)分譲中!

○販売面積 50.00坪~ ○販売価格 1,100万円~

野々市市西北部土地区画整理組合

石川県野々市市三日市町104-1 TEL. 076-246-3301

URL <http://www.dimp.net/~tsubakinotsato/>

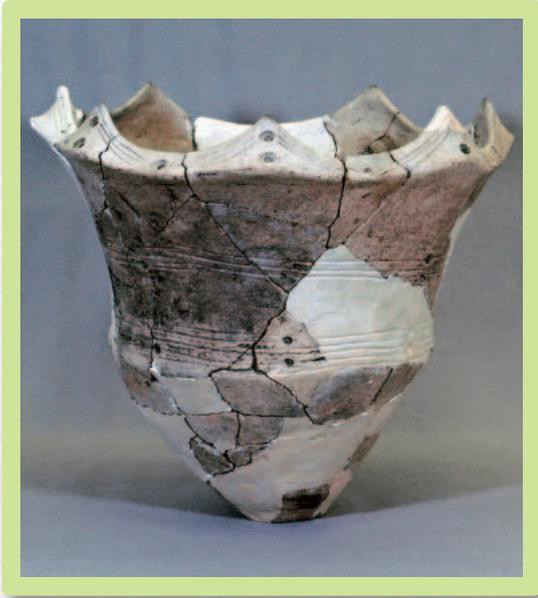


## 修復完成！ 重要文化財 御経塚遺跡出土品の土器19点

重要文化財に指定された御経塚遺跡の<sup>ふるさとの</sup>深鉢形土器18点、鉢形土器1点の修復作業が完成し、ふるさと歴史館で展示を開始しました。

修復は、復元されていた土器を解体して再び組み上げ、欠損部は樹脂でかたちを作り彩色を施す方法をとっていて、長い年月を経ても現在の状態を維持するために行いました。

修復後の土器は修復前と比べると見違えるようになりました。修復を終えた土器をぜひ見学してください。



### 修復前の土器

土器片を接合し、欠損部を石こうで復元しています。

### 修復後の土器

土器片の接合部分と欠損部は、エポキシ樹脂で復元し、岩絵具を用いて彩色します。復元した部分が確認できるように彩色は若干色調を変えています。

### ふるさと歴史館 (御経塚1丁目182番地)

隣接する縄文時代後期～晩期の拠点集落である「御経塚遺跡」や、白鳳の寺院「末松廃寺」など、市内の主な遺跡の出土品を展示しています。

開館時間 10:00～16:00

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、  
祝日の翌日(土日は除く)、年末年始

入館料 無料

電話 246-0133

